

この街に
この人あり

デキシーランドJAZZに 魅せられて

学生時代に明大軽音楽クラブで活躍されていた仲間と30数年を経てJamming Hot Sevenを結成された天沼在住の後屋敷 敏治さんにお話をお伺いしました。



後屋敷 敏治さん

Jamming Hot Sevenの紹介をお願いします

デキシーランドジャズを演奏していた学生バンドのメンバーを中心として、2006年に再結成しました。平均年齢は65歳超で、月2回の練習をしながら地域や街、チャリティーイベント等での演奏活動を続けております。知人の紹介で六本木のクラブハウスを昼間に借りて練習しています。

地域の皆さんとの交流は？

天沼生まれの天沼育ちで、私が3代目になります。区内で不動産の仕事をしておりますので地域の方々とお話の中で杉並の歴史にも触れることが多く、年配の方々との交流も盛んです。

今年5月には荻窪地域区民センターでコンサートをさせて

頂き、交流の輪が広がっています。

今後の活動のモットーなどありましたら

学生時代は演奏の迫力やテクニックに走っていましたが、年齢を重ねた今は心の叫びを再現できるような演奏を目指しています。

2012年にはJAZZの発祥地であるニューオリンズを仲間たちと訪ね、本場のJAZZを勉強してまいりました。今年の9月には御茶ノ水駅前広場で明大ボランティア主催の東日本大震災チャリティーイベントにも参加しました。これからもデキシーランドジャズを通して皆さんと触れ合っていきたいと思っています。



JAZZの発祥地ニューオリンズにて



六本木First Stageにて



御茶ノ水チャリティーライブ